

AJA OG-HA5-4K - リリースノート v1.7.2

Firmware for OG-HA5-4K

全般

AJA OG-HA5-4K openGear カード向けファームウェア v1.7.2 では、信号がロックされる前に入力信号検出がタイムアウトしてしまう不具合を修正しています。また、今回のバージョンより、PCM オーディオではない場合は 2 ch 対応の旨が表示されるよう変更されています。最新版のファームウェアにアップデートすることを強くお勧めします。

機能および設定のガイドラインについては、インストレーション & オペレーションガイド(ユーザーマニュアル) を参照してください。最新版のドキュメントは、www.aja.com の [OG-HA5-4K サポートページ](#) でご確認いただけます。

v1.7.2 での機能追加、変更および改善点

v1.7.2

- ・信号がロックされる前に、入力信号検出がタイムアウトしてしまう不具合を修正
- ・今回のバージョンより、PCM オーディオではない場合は 2 ch 対応の旨が表示されるよう変更

以前のリリースでの機能追加、変更および改善点

v1.6.2

- ・オプションでのオーバーライド（上書き）機能を含む HDR メタデータ VPID パススルー機能の追加、および HDR メタデータ管理機能を更新：
 - ・ HDMI 入力の Infoframe、または上書き設定に基づいて、伝送特性（EOTF） およびカラリメトリ向けの SDI 出力の VPID を自動的に生成
 - ・ HDMI HDR メタデータおよびマスタリング用ディスプレイ情報をリアルタイムで Mini-Config アプリ上で表示
 - ・ 入力および出力信号の HDR/WCG ステータス情報を表示
- ・ BT.2020 向けの色域変換機能を追加
- ・ デュアルリンク（1.5G x 2）出力対応を追加

v1.5.3

- ・ 特定のビデオフォーマットに EDID を設定できるよう EDID エミュレーション機能を追加。
この情報は、接続されている入力ビデオ信号発生源の機器へ送られます。この機能では、YCbCr

フォーマットへの対応有無や、対応オーディオチャンネル数 (2ch または 8ch) の情報も表示されません。

- ・ フレームドロップ/フレームリピートの手法を用いた単純なフレームレート変換機能を追加：この機能では、整数の入力ビデオフレームレートを非整数への変換（例えば p60 から p59.94 への変換）、または非整数から整数への変換（例えば p59.94 から p60 への変換）を行えます。
- ・ Dolby Digital Plus Atmos (別名 DD+ JOC) イマーシブサウンドを含む E-AC-3 (Dolby Digital Plus) 圧縮オーディオについて、エンベデッドオーディオのパススルーに対応

v1.4.1

- ・ YCbCr 4:4:4 Deep Color フォーマットに対応するよう HDMI EDID を更新
- ・ 1080i 信号を入力した際に正しく Dashboard 上で表示されるよう修正
- ・ VPID (ビデオペイロード ID) 表示を更新

v1.3.1

- ・ Dashboard 上で表示されるカードの状態を反映するように Power LED の機能を追加：
 - ・ Power LED が黄色に点灯：Dashboard 上で黄色いアラートが出ている場合
 - ・ Power LED が赤に点灯：Dashboard 上で赤いアラートが出ている場合
 - ・ Power LED が緑に点灯：Dashboard 上でアラートが出ていない場合
- ・ “Setup” タブメニューにカード判別用のチェックボックスを追加
 - ・ チェックを入れると、該当するカードの Power LED がオレンジ色に点滅し容易にカードの判別が可能です。

v1.2.2

- ・ 入力信号が変更になった際の信号をロックする性能を向上

v1.1.2

- ・ ソフトウェア更新中に警告メッセージが表示されないように、Ross Video のバージョン構成システムに準拠する形で、ファームウェアのナンバリングと FPGA を更新
- ・ 4K/UHD 低フレームレート (30 fps 以下) の入力信号において、正しい SDI VPID (ビデオペイロード ID) が出力されるよう修正
- ・ 有効な HDMI 入力が検知されない場合は、ビデオおよびオーディオ出力がミュートされるよう改善

v1.0.10

- ・ OG-HA5-4K-Plus openGear カードの初回出荷バージョンファームウェア
- ・ openGear と互換性のあるカード
- ・ 最大 60p までの 4:4:4、4:2:2 および 4:2:0 での HDMI 2.0 入力に対応
- ・ 4分割 (スクエアディビジョン) と 2SI (2 サンプルインターリーブ) の 4K/UltraHD SDI マッピングに対応
- ・ 3G-SDI x 4 出力
- ・ Dashboard ネットワーク制御ソフトウェアからコントロール
- ・ HD 解像度に対応

- ・ AJA DashBoard で HDR インフォフレーム分析
- ・ エンベデッドオーディオに対応
- ・ 「現在の入力」と「SMPTE でロックされた入力」を LED で表示
- ・ ホットスワップ対応
- ・ openGear フレーム、OG-X-FR、OG3、DFR-8321 と互換
- ・ 5 年間保証
- ・ DashBoard 対応:

<http://www.opengear.tv/dashboard-software>

- ・ その他の詳細情報については、OG-HA5-4K 製品ページを参照ください：

<https://www.aja-jp.com/products/rack-frame/203-rackframe/opengear/1015-og-ha5-4k>

DashBoard 初回設定、制御およびファームウェア更新

注記：DashBoard 対応の AJA openGear カードのファームウェア更新、各種設定およびモニタリングには、無料の DashBoard ソフトが必要となります。

1. OG-HA5-4K 用のファームウェアについては、下記 AJA ダウンロードページを参照ください。新しいファームウェアが掲載されている場合は、ダウンロード後 zip ファイルを解凍してください。
<https://www.aja-jp.com/downloads/category/119-opengear-cards>
2. DashBoard コントロールシステム・下部のパネル上にある“Upload” ボタンをクリックすると、ソフトウェアアップロード画面 (“Upload Software”) が開きます。
3. ソフトウェアアップロード画面で、“Browse” (ブラウズ) をクリックします。
4. ダウンロードし解凍した zip ファイル内にある .bin 拡張子のファイルを選択し、“Open” をクリックします。ソフトウェアアップロード画面では、選択したファイル名が表示されます。
5. “Finish” をクリックします。
6. ファイルのアップロードが完了すると、ステータス上で“Complete” (完了) と表示されるので、“OK” をクリックします。
7. カードに搭載されているソフトウェア/ファームウェアのバージョンは、DashBoard の各カードのタブ画面で確認できます。

注記：ソフトウェアのアップロードを開始する前に、DashBoard ではそれまでにインストールされているファームウェアを一旦消去する作業を 20秒ほど行います。